

令和2年産果樹共済の実績（概要）について

【収穫共済】

1 うんしゅうみかん

(1) 引受実績

引受戸数は 5,780 戸（対前年 90.0%）、引受面積は 5,435ha（対前年 89.1%）であり、引受面積の上位3県は和歌山県（2,098ha）、長崎県（1,292ha）、愛媛県（784ha）となっている。また、共済金額は 11,777 百万円（対前年 88.0%）であり、面積引受率（結果樹面積に対する引受面積の割合。以下同じ。）は 15.0%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 1,218 戸、同面積は 539ha、共済金は 243 百万円となった。

主な被害は雨害湿潤害、干害などであった。

金額被害率は 2.1%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）4.7%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、宮崎県（7.5%）、香川県（5.6%）、愛媛県（3.9%）である。

2 なつみかん

(1) 引受実績

引受戸数は 140 戸（対前年 79.5%）、引受面積は 40ha（対前年 67.8%）であり、引受面積で見ると、愛媛県及び熊本県の両県で全体の 85.2%を占めており、それぞれの引受面積は愛媛県（23ha）、熊本県（11ha）となっている。また、共済金額は 47 百万円（対前年 66.9%）であり、面積引受率は 4.8%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 21 戸、同面積は 6ha、共済金は 2 百万円となった。

主な被害は寒害、風水害などであった。

金額被害率は 4.1%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）7.4%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、静岡県（13.4%）、愛媛県（4.1%）である。

3 いよかん

(1) 引受実績

引受戸数は 1,045 戸（対前年 82.7%）、引受面積は 538ha（対前年 79.3%）、共済金額は 728 百万円（対前年 83.5%）であり、面積引受率は 30.0%となっている。

このうち、愛媛県の引受が大宗を占めており、引受戸数は 1,041 戸、引受面積は 537ha、共済金額は 728 百万円であり、面積引受率は 30.3%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 242 戸（うち愛媛県 241 戸）、同面積は 126ha（うち愛媛県 126ha）、共済金支払額は 51 百万円（うち愛媛県 51 百万円）となった。

主な被害は干害、寒害などであった。

金額被害率は 7.0%（愛媛県 7.0%）であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）7.4%と比べると低い被害率となっている。

4 指定かんきつ

(1) 引受実績

引受戸数は 2,373 戸（対前年 88.3%）、引受面積は 729ha（対前年 83.7%）であり、引受面積の上位 3 県は愛媛県（371ha）、和歌山県（144ha）、広島県（70ha）となっている。また、共済金額は 1,836 百万円（対前年 88.2%）であり、面積引受率は 7.0%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 537 戸、同面積は 161ha、共済金は 111 百万円となった。

主な被害は寒害、風水害などであった。

金額被害率は 6.0%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）7.0%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、大分県（19.2%）、宮崎県（15.9%）、愛媛県（8.5%）である。

（注）指定かんきつは、以下のとおり。

はっさく、ぽんかん、ネーブルオレンジ、ぶんたん、たんかん、さんぼうかん、清見、日向夏、セミノール、不知火、河内晩柑、ゆず、はるみ、レモン、せとか、愛媛県試第 28 号及び甘平。

5 りんご

(1) 引受実績

引受戸数は 11,295 戸（対前年 92.3%）、引受面積は 8,592ha（対前年 89.5%）であり、引受面積の上位 3 県は青森県（5,837ha）、長野県（1,480ha）、岩手県（323ha）となっている。また、共済金額は 23,828 百万円（対前年 89.2%）であり、面積引受率は 24.3%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 457 戸、同面積は 179ha、共済金は 68 百万円となった。

主な被害は凍霜害、虫害などであった。

金額被害率は 0.3%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）2.9%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、山梨県（10.7%）、福島県（9.1%）、岐阜県（2.2%）である。

6 ぶどう

(1) 引受実績

引受戸数は 4,117 戸（対前年 90.2%）、引受面積は 1,314ha（対前年 91.9%）であり、引受面積の上位 3 県は山梨県（631ha）、長野県（266ha）、岡山県（76ha）となっている。また、共済金額は 6,309 百万円（対前年 96.5%）であり、面積引受率は 9.8%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 1,124 戸、同面積は 344ha、共済金は 445 百万円となった。

主な被害は雨害湿潤害、病害などであった。

金額被害率は 7.0%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）2.4%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、石川県（30.3%）、山梨県（14.4%）、宮崎県（12.5%）である。

7 なし

(1) 引受実績

引受戸数は 4,749 戸（対前年 87.0%）、引受面積は 1,974ha（対前年 83.6%）であり、引受面積の上位 3 県は山形県（313ha）、茨城県（217ha）、新潟県（174ha）となっている。また、共済金額は 8,515 百万円（対前年 83.8%）であり、面積引受率は 18.4%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 1,659 戸、同面積は 675ha、共済金は 838 百万円となった。

主な被害は凍霜害、冷湿害などであった。

金額被害率は 9.8%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）3.9%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、福井県（29.6%）、京都府（27.5%）、茨城県（27.2%）である。

8 もも

(1) 引受実績

引受戸数は 2,694 戸（対前年 88.9%）、引受面積は 835ha（対前年 85.6%）であり、引受面積の上位 3 県は山梨県（367ha）、福島県（192ha）、和歌山県（97ha）となっている。また、共済金額は 2,608 百万円（対前年 83.3%）であり、面積引受率は 10.3%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 855 戸、同面積は 257ha、共済金は 237 百万円となった。

主な被害は病害、凍霜害などであった。

金額被害率は 9.1%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）4.0%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、愛媛県（23.7%）、福島県（22.8%）、長野県（10.2%）である。

9 おうとう

(1) 引受実績

引受実績があったのは秋田県及び山形県の 2 県で、引受戸数は 934 戸（対前年 92.2%）、引受面積は 173ha（対前年 92.7%）、共済金額は 806 百万円（対前年 95.0%）であり、面積引受率は 5.9%となっている。

このうち、山形県の引受が大宗を占めており、引受戸数は 903 戸、引受面積は 167ha、共済金額は 779 百万円であり、面積引受率は 5.9%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 161 戸、同面積は 28ha、共済金は 34 百万円となった。

主な被害は凍霜害、その他の気象上の原因による災害（結実不良）などであった。

金額被害率は 4.2%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）6.5%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、山形県（4.2%）である。

10 びわ

(1) 引受実績

引受実績があったのは和歌山県、愛媛県及び長崎県の3県で、引受戸数は333戸（対前年89.8%）、引受面積は90ha（対前年89.5%）であり、各県の引受面積は長崎県（63ha）、和歌山県（26ha）、愛媛県（2ha）となっている。また、共済金額は158百万円（対前年85.0%）であり、面積引受率は20.8%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は51戸、同面積は11ha、共済金は7百万円となった。

主な被害は雨害湿潤害、凍霜害などであった。

金額被害率は4.5%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）9.1%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、和歌山県（10.8%）、愛媛県（4.9%）である。

11 かき

(1) 引受実績

引受戸数は2,462戸（対前年84.2%）、引受面積は976ha（対前年81.7%）であり、引受面積の上位3県は、和歌山県（287ha）、山形県（165ha）、新潟県（98ha）となっている。また、共済金額は1,343百万円（対前年72.1%）であり、面積引受率は7.4%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は534戸、同面積は219ha、共済金は64百万円となった。

主な被害は干害、病害などであった。

金額被害率は4.8%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）6.0%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、福井県（14.9%）、愛媛県（11.6%）、福岡県（6.7%）である。

12 くり

(1) 引受実績

引受戸数は901戸（対前年92.2%）、引受面積は642ha（対前年88.2%）であり、引受面積の上位3県は熊本県（244ha）、愛媛県（196ha）、宮崎県（119ha）となっている。また、共済金額は246百万円（対前年89.9%）であり、面積引受率は10.9%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は304戸、同面積は230ha、共済金は20百万円となった。

主な被害は風水害、干害などであった。

金額被害率は8.1%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）9.3%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、島根県（10.5%）、宮崎県（9.9%）、熊本県（9.7%）である。

13 うめ

(1) 引受実績

引受戸数は 2,575 戸（対前年 95.1%）、引受面積は 2,024ha（対前年 96.2%）、共済金額は 5,554 百万円（対前年 100.9%）であり、面積引受率は 35.0%となっている。

このうち、和歌山県の引受が大宗を占めており、引受戸数は 2,454 戸、引受面積は 1,962ha、共済金額は 5,512 百万円であり、面積引受率は 40.0%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 1,259 戸（うち和歌山県 1,231 戸）、同面積は 1,087ha（うち和歌山県 1,079ha）、共済金支払額は 950 百万円（うち和歌山県 948 百万円）となった。

主な被害は暖冬害、寒害などであった。

金額被害率は 17.1%（和歌山県 17.2%）であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）8.9%と比べると高い被害率となっている。

14 すもも

(1) 引受実績

引受戸数は 638 戸（対前年 86.3%）、引受面積は 128ha（対前年 84.2%）であり、引受面積の上位 3 県は山梨県（81ha）、和歌山県（22ha）、長野県（17ha）となっている。また、共済金額は 307 百万円（対前年 85.1%）であり、面積引受率は 8.4%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 220 戸、同面積は 51ha、共済金は 52 百万円となった。

主な被害は凍霜害、暖冬害などであった。

金額被害率は 17.1%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）8.9%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、鹿児島県（97.2%）、長野県（34.7%）である。

15 キウイフルーツ

(1) 引受実績

引受戸数は 723 戸（対前年 86.7%）、引受面積は 183ha（対前年 84.3%）であり、引受面積の上位 3 県は福岡県（90ha）、愛媛県（55ha）、和歌山県（26ha）となっている。また、共済金額は 873 百万円（対前年 88.5%）であり、面積引受率は 18.4%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 266 戸、同面積は 72ha、共済金は 88 百万円となった。

主な被害はその他の気象上の原因による災害（高温乾燥）、凍霜害などであった。

金額被害率は 10.1%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）4.1%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、福岡県（14.1%）、大分県（9.6%）である。

【樹体共済】

1 うんしゅうみかん

(1) 引受実績

引受戸数は 170 戸（対前年 89.5%）、引受面積は 74ha（対前年 86.6%）であり、引受面積の上位 3 県は徳島県（45ha）、静岡県（24ha）、千葉県（3ha）となっている。また、共済金額は 435 百万円（対前年 96.9%）であり、面積引受率は 0.9%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 15 戸、同面積は 8 ha、共済金は 7 百万円となった。

主な被害は獣害、風水害などであった。

金額被害率は 1.5%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）0.2%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは千葉県（3.3%）、静岡県（2.9%）である。

2 指定かんきつ

(1) 引受実績

引受実績があったのは広島県のみとなっており、引受戸数は 2 戸（対前年比無し）、引受面積は 0.5ha（対前年比無し）、共済金額は 14 百万円（対前年比無し）であり、面積引受率は 0.0%となっている。

(2) 共済金支払実績等

指定かんきつについては、引受実績のあった広島県において、共済金支払実績がなかった。

3 りんご

(1) 引受実績

引受戸数は 205 戸（対前年 91.1%）、引受面積は 88ha（対前年 95.3%）、共済金額は 829 百万円（対前年 91.7%）であり、面積引受率は 3.9%となっている。

このうち、山形県の引受が大宗を占めており、引受戸数は 143 戸、引受面積は 69ha、共済金額は 493 百万円であり、面積引受率は 3.2%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 39 戸（うち山形県 27 戸）、同面積は 22ha（うち山形県 15ha）、共済金支払額は 5 百万円（うち山形県 4 百万円）となった。

主な被害は病害、風水害などであった。

金額被害率は 0.6%（山形県 0.7%）であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）1.4%と比べると低い被害率となっている。

4 ぶどう

(1) 引受実績

引受戸数は 119 戸（対前年 96.0%）、引受面積は 39ha（対前年 93.6%）であり、引受面積の上位 3 県は山形県（14ha）、島根県（13ha）、山梨県（7ha）となっている。また、共済金額は 461 百万円（対前年 93.3%）であり、面積引受率は 0.7%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 19 戸、同面積は 14ha、共済金は 4 百万円となった。

主な被害は病害、虫害などであった。

金額被害率は 0.8%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）0.9%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、島根県（1.5%）、新潟県（1.3%）である。

5 なし

(1) 引受実績

引受戸数は 391 戸（対前年 91.4%）、引受面積は 150ha（対前年 89.2%）であり、引受面積の上位 3 県は千葉県（69ha）、山形県（49ha）、富山県（23ha）となっている。また、共済金額は 2,619 百万円（対前年 91.9%）であり、面積引受率は 5.0%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 66 戸、同面積は 39ha、共済金は 24 百万円となった。

主な被害は病害、風水害などであった。

金額被害率は 0.9%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）0.8%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、千葉県（1.4%）、新潟県（0.3%）、富山県（0.3%）である。

6 もも

(1) 引受実績

引受実績があったのは山形県のみとなっており、引受戸数は 87 戸（対前年 98.9%）、引受面積は 25ha（対前年 95.5%）、共済金額は 164 百万円（対前年 102.0%）であり、面積引受率は 4.0%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 28 戸、同面積は 9ha、共済金は 4 百万円となった。

主な被害は病害、風水害であった。

金額被害率は 2.6%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）4.0%と比べると低い被害率となっている。

7 おうとう

(1) 引受実績

引受実績があったのは山形県のみとなっており、引受戸数は 425 戸（対前年 94.4%）、引受面積は 94ha（対前年 91.3%）、共済金額は 1,679 百万円（対前年 94.5%）であり、面積引受率は 3.3%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 100 戸、同面積は 30ha、共済金は 19 百万円となった。

主な被害は病害、獣害であった。

金額被害率は 1.2%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）1.5%と比べると低い被害率となっている。

8 かき

(1) 引受実績

引受実績があったのは山形県、新潟県及び富山県の 3 県で、引受戸数は 75 戸（対前年 92.6%）、引受面積は 25ha（対前年 86.5%）であり、各県の引受面積は山形県（14ha）、富山県（7ha）、新潟県（4ha）となっている。また、共済金額は 60 百万円（対前年 67.7%）であり、面積引受率は 1.5%となっている。

(2) 共済金支払実績等

かきについては、引受実績のあった 3 県において、共済金支払実績がなかった。

9 キウイフルーツ

(1) 引受実績

引受実績があったのは香川県、愛媛県及び福岡県の 3 県で、引受戸数は 313 戸（対前年 73.5%）、引受面積は 109ha（対前年 73.4%）であり、各県の引受面積は福岡県（84ha）、愛媛県（23ha）、香川県（3ha）となっている。また、共済金額は 1,928 百万円（対前年 72.8%）であり、面積引受率は 16.6%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 98 戸、同面積は 43ha、共済金は 106 百万円となった。

主な被害は病害、雨害湿潤害などであった。

金額被害率は 5.5%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）2.3%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、香川県（15.0%）、福岡県（5.3%）である。